



1月号 令和4年12月23日
茅ヶ崎市立鶴が台小学校
校長 渡邊 美和

学校教育目標： 心豊かに 未来を生き抜く力を育む ～「小さな学校 大きな家族」～

今年も残りわずかとなりました。令和4年を振り返ってみると、まだまだコロナ禍の厳しい状況の中、保護者や地域の皆様のご理解、ご協力のもと、教育活動を継続できたことに感謝しております。子どもたちも様々な制限がある中、よく頑張りました。明日より、子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。今年度は土日が入るため、17日間という例年より長い冬休みになります。年末は、一年の締めくくりを意識して過ごし、また年始は新たな気持ちで目標をもってスタートできるとよいと思います。

今年一年の世相を漢字一字で表現する令和4年「今年の漢字」は「戦」でした。ネガティブな理由での選考だけではなく、「苦難を乗り越えている様々な状況との戦いに挑んでいる」という自分たちの頑張りを表現している漢字でもありました。

「今年の漢字」は、毎年12月12日に発表されています。「いい字」を少なくとも「一字」は覚えてほしいという願いを込めて、12(いいじ)月12(いいじ)日の語呂合わせから、(公財)日本漢字能力検定協会が12月12日を「漢字の日」と決め、その日に、「今年の漢字」を発表しているとのことです。(HPより)みなさんが思い浮かべる今年の漢字は何ですか？私が選んだ漢字は「和」です。4月より、子どもたち、保護者・地域の皆様、教職員と「和をもってつながっていきたい」と思い取り組んできました。まだまだ、不十分ではありますが、今後も引き続き同じ思いで毎日を過ごしていきたいと思っています。来年も、どうぞよろしく願いいたします。

学校図書館にバーコードシステムが導入されました！！

今年度、市内の小中学校に図書館へバーコードシステムが導入されました。本校でも11月より活用が始まり、子どもたちもスムーズに本を借りたり返したりしています。今まで使用していた紙の図書カードも、びっしりと借りた本の名前が書き込まれていき、味のあるものではありましたが、デジタル化することで、より便利になると考えます。数多く図書の本を貸し出して、子どもたちの読書の時間が増えることを願っています。



引き取り下校、ありがとうございました。

先日は、引き取り下校へのご協力をありがとうございました。急な対応でしたが、皆様にご協力いただき、児童の安全を確保することができました。今後も学校・保護者・地域が連携を取り合いながら、児童を見守っていきたいと思います。どうぞよろしく願いします。12月20日に発生しました市内での事件について、未だ犯人は確保されておらず(22日現在)、心配な状況が続いております。明日より冬休みに入りますが、引き続き、各ご家庭において子どもの安全確保にご留意くださるようお願いいたします。

良いお年を
お迎え下さい

では、大きな事故やけががない楽しい冬休みをお過ごしください。特に年末は慌ただしく交通量も増えますので、交通事故には十分に注意してほしいです。年明けには子どもたちの元気な声が学校に戻ってくることを願っています。